

ITAKURA12

広報いたくら 2011-No.689



携帯電話やパソコンのメール機能を利用した防犯・防災・緊急・町の情報配信を行っています。登録は町ホームページまたはQRコードから

特集「町道整備・維持管理」.....	2 P
タウンニュース	4 P
いたくらウォッチング.....	8 P
タウンスタジオ	10 P
Step! 教育委員会	12 P
くらしの情報	14 P



町道の整備・維持管理 行っています



敷砂利による町道の修繕状況



アスファルト舗装の修繕状況

道路の維持管理
道路・橋梁の日常的な維持・管理を行い、利用者の安全と利便性の向上に取り組みとともに、快適な道路環境の確保に努めています。

ルを行い、破損箇所の早期発見に努め、応急的な修繕を行うなど対処しています。
しかし、現在管理している町道は、約5.40kmと膨大な延長であり、皆様に不便をおかけしていることもあり、常に定期的なパトロールを実施していますが、「町道に穴が開いている」、「側溝の蓋が壊れている」などお気づきの際は、都市建設課建設係までご連絡ください。

平成22年度に実施した未舗装道路の修繕状況

砕石敷きし	155路線	23,040m
グレーダー不陸整正	12路線	2,950m

道路の整備は、地域の活性化や交流の基盤となる町民の快適な生活を支えるとともに災害時における輸送など大変重要な役割を果たしています。

幹線道路の整備
町では、八間樋橋の架け替えとアクセス道路の整備について、平成21年度から調査設計を行い、平成23年度には、国庫補助事業として国の採択を受け、本格的に事業に着手しました。
今年度におきましては、詳細設計を行い、道路線形の説明会を開催し、線形の決定と一部用地買収に入る予定です。なお、平成27年度完成をめどとして事業を進めて参ります。地域の懸念でありました本事業に皆様のご協力をお願いします。

生活圏道路の整備

町内には、建物が立ち並び幅員(道路の巾)が4mに満たない道路がたくさんあります。こうした道路は、救急車や消防車の通行に支障をきたすだけでなく、災害時の避難にも支障があります。日常生活の利便性を高めるため、生活圏道路の拡幅整備を進めています。

町道の拡幅整備事業は、土地を買収し、支障となる物件の補償を行い拡幅工事を行うものですが、道路側溝や擁壁などの構造物を設置し道路を造るため、一路線を完成させるには多くの工事費用がかかります。工事費の節減に向けて工法などの検討も行っています。少しでも工事にかかる費用が少なくなれば多くの道路が整備できます。
道路の拡幅に必要な土地の寄附や無償で物件移転にご協力していただける路線は、優先的に整備についての検討を行う 예정입니다。道路拡幅に伴う用地及び物件移転に皆様のご協力をお願いします。

橋梁の維持管理

橋梁点検・長寿命化修繕計画策定
町では、管理する橋梁の現状を把握し安全性や耐荷力、耐久性に影響すると考えられる損傷を早期に発見することにより、保全と安全かつ円滑な交通を確保するとともに効果的な維持管理を行うため、橋梁点検を実施しています。また、点検結果を踏まえ、従来の対症療法的な修繕から計画的かつ予防的な修繕に転換し、安全で安心な利用と橋梁の耐用年数の延長によるコスト縮減を図るため、橋梁の長寿命化修繕計画策定に取り組んでいます。



橋桁や床版の目視点検状況



町が管理している町道橋の数

266橋(平成22年度末)
橋梁点検
橋長15以上23橋を点検

問合せ 建設係
☎内線431



拡幅工事完成後



拡幅工事着手前

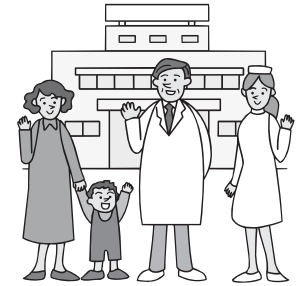


TOWN NEWS

町の話題・情報をお届けします ☎82-1111 ☎82-1300 ✉k-jouhou@own.itakura.gunma.jp

福祉医療費

福祉医療費の速やかな手続きを



福祉医療制度は、医療費を助成する制度です。

下記の表のいずれかに該当して、まだ手続きをされていないかたは、速やかに手続きをお願いします。

転入されたかたは、前住所地の課税証明書を必ずお持ちください。

群馬県内の他市町村から転入されたかたで、前住所地で福祉医療費受給資格を持っていたかたは、「福祉医療費受給資格者交付状況証明書」をお持ちください（前住所地の役所・役場で発行されます）。生活保護を受けているかた

は該当になりません。

注意

学校管理下でのけがはスポーツ振興センターの災害共済給付が受けられる場合があります。

授業中に限らず、部活動中や修学旅行先、登下校中のけがも対象になります。該当になりそうな場合は、学校の先生にご相談ください。

注意

軽い症状でも休日や夜間に病院の救急外来を受診するかたが増えています。時間外は病院の医師やスタッフが少なく、軽症のかたが多く受診することで重症患者の治療に影響が出る場合があります。

医師などの負担が増え、地域の救急医療体制が維持できなくなる恐れもあります。身近な地域医療を守るため、医療機関の適正利用を心がけましょう。

問合せ 保険医療係
☎内線326

種類	資格要件	手続きに必要なもの
子ども	中学生以下の児童・生徒 (平成8年4月2日以降に出生したかた)	保険証・印鑑
重度心身障害者(児)	特別児童扶養手当1級	証書・保険証・印鑑
	障害基礎年金1級 (障害厚生年金の1級でも認められます)	年金証書・保険証・印鑑
	身体障害者手帳1級及び2級 療育手帳判定A	身体障害者手帳・保険証・印鑑 療育手帳・保険証・印鑑
母子・父子家庭など	18歳未満の児童を扶養している母子・父子家庭及び18歳未満で父母のいない児童	保険証・印鑑・板倉町に本籍のないかたは戸籍謄本

人権相談所を開設 ご相談ください



法務省及び全国人権擁護委員連合会では、国連が世界人権宣言を採択した記念として、毎年12月10日を「人権デー」と定め、12月4日から10日までの1週間を「人権週間」とし、人権尊重思想の普及を高揚を図っています。

町でも、人権週間に併せて法務省から委嘱されています人権擁護委員による「人権相談所」を開設しますので、暮らしの中で何かお困り事のあるかたは、気軽にお越しください。

日時 12月13日(火)
午前10時～午後3時
場所 中央公民館 3階和室
相談内容 いじめ、高齢者虐待など、毎日の暮らしの中で起こるさまざまな問題、悩みこと
相談料 無料
申込み 不要
問合せ 戸籍年金係
☎内線234

子ども手当

子ども手当の申請はお早めに



平成23年10月1日から、平成23年度における子ども手当の支給等に関する特別措置法が施行されたことにより、

子ども手当を引き続き受給するためには、これまで手当を受け取っているかたも含め、支給要件に該当する全てのかたの申請が必要となります。手続きをお忘れないようにお願いします。

公務員のかたは、勤務先での手続きとなりますので、勤務先にご確認ください。申請猶予期間

平成23年10月1日の時点で受給資格のあるかたは、平成24年3月末までに申請をすれば、10月分から手当を受け取ることが出来ます。

ただし、10月以降に板倉町に転入したかたや10月以降にお子さんが生まれたかたは、基本的に申請の翌月分からは対象となります(3月までに申請をしても、さかのぼって

受け取れません)。

平成24年2月分手当を受給するには、12月22日までに申請していただく必要があります。対象者には、申請に必要な「子ども手当認定請求書」を11月上旬に発送してあります。届いていない場合には、お問い合わせください。

問合せ 福祉係
☎内線312

産業用地

産業用地へイトアンド(株)進出決定



左より篠 群馬県企業管理者、イトアンド(株)仲田 常務、栗原町長

11月21日、群馬県庁にて栗原町長の立ち会いのもと、板倉ニュータウン産業用地に進出を決めたイトアンド株式会社と県企業局との用地売買契約締結式が行われました。当町への進出が決まったイトアンド株式会社は、「大阪王将」などの外食事業の店舗を全国展開しており、板倉ニュータウン産業用地に新

設する関東工場(仮称)では、冷凍食品や外食用の餃子を中心に生産を行い、関東圏の基幹工場として整備されることとなります。今後、雇用機会の創出や当町の基幹産業である農業への波及効果にも大きな期待が出来ます。

用地面積 9,737.8
2m²
建設着工 平成23年12月
(予定)
操業開始 平成24年8月初旬(予定)
建設概要 延べ面積5,315m²(予定)
取扱品目 餃子、生麺、冷凍食品
問合せ 産業政策係
☎70・4040

合の川水防センター 一般開放終了のお知らせ

昨年11月から行ってきました「合の川水防センター(大高嶋地先)」の一般開放を、10月末をもって終了しましたのでお知らせします。

ご来場ありがとうございました。
問合せ 行政安全係 ☎内線121



冬の県民交通安全運動

12月1日(木) ~ 10日(土)

平成23年度事業仕分け

町が実施している事業について、その必要性や実施方法の妥当性などを、外部の視点で議論・評価をしていただき、今後の事業の改革・改善に役立てるため、「板倉町事業仕分け」を実施します。

事業仕分けは、町民の皆様へ仕分けの過程をご覧いただき、議論の透明性を図るため、公開で実施します。
期日 平成24年2月5日(日)
場所 板倉町役場 議場

事業仕分け人を募集します

事業仕分けの実施にあたり、外部の有識者ととも町担当の職員との質疑・応答によって、公平・公正な立場で事業仕分けを行っていただける方を町民の皆様から募集します。

募集人数 4名
応募者が多数の場合は抽選とします。
仕分け人の役割等
仕分け対象事業の選定及び事業の評価。
仕分け人に対する報酬はありません。
なお、仕分け対象事業の選定及び仕分け当日の2日間は終日の作業となりますので、昼食を用意します。

応募条件
町内に在住している18歳以上のかた。
町の行財政改革及び町が実施する事業に関心があるかた。
現職の国会議員、群馬県議会議員、板倉町議会議員及び板倉町職員でないかた。
昨年度の公募による仕分け人に選定されていないかた。
応募方法
応募されるかたは、所定の応募用紙に必要事項を記入して、次の募集期間内に役場総務課秘書人事係(本庁舎1階)までお送りください。(持参、郵送、FAX、電子メール可)
募集期間 12月1日(木)~12月20日(火)

応募用紙
役場総務課秘書人事係で配布しています。また、町ホームページからもダウンロードすることができます。
その他
提出書類は、板倉町情報公開条例及び板倉町個人情報保護条例に基づいて取り扱います。
応募先・問合せ 秘書人事係
☎内線 1111・1113
☎ 82-1300
✉ k-hi syo@own.itakura.gunma.jp

平成24・25年度競争入札参加資格審査申請(建設工事)を受け付けします。
受付期間 平成24年1月5日



入札参加資格申請受付開始
(木) 1月31日(火)
受付時間 午前9時~午後7時
土日、祝日は除く
申請方法 「ぐんま電子入札共同システム」のポータルサイトにアクセスし、電子申請を行ってください。
URL: https://portal.g-cals.e-gunma.lg.jp/portal/
問合せ 財政係
☎内線 133



宝くじの収益金の一部は、こうした地域の安心・安全のために使われています。

自主防災組織助成
第27区自主防災組織がテント、発電機、投光器、リアカー、担架などの防災資器材を整備しました。
これは、(財)自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として行う「地域防災組織育成助成事業」を活用し、助成を受けたものです。
問合せ 行政安全係
☎内線 121

入札参加資格申請受付開始

入札参加資格

宝くじ助成で資器材を整備

自主防災組織助成

風景審議会委員募集します

風景審議会委員

町は平成20年度に景観行政団体となり、平成22年度には風景計画を策定し、併せて風景条例を制定しました。
そこで、風景審議会に参加していただける委員を募集します。
風景づくりに関して定められた事項を調査・審議していただきます。興味のあるかたは、ぜひご応募ください。

募集人員 2名以内
資格 町内に在住、在勤、在学の景観について関心がある20歳以上のかた
任期 2年
審議会 年3~4回開催予定
申込期限 平成24年1月10日(火)
申込方法 応募の動機及び板倉町の風景(景観)に関する意見などを800字程度(様式は自由)にまとめ、住所、

氏名、性別、年齢、電話番号、職業を記入し、役場都市建設課都市計画係へ提出してください(郵送、FAX、電子メールによる提出可)。
申込先・問合せ 都市計画係
☎内線 422
☎ 82-4062
✉ toshi@own.itakura.gunma.jp

平成24年度役場臨時職員募集

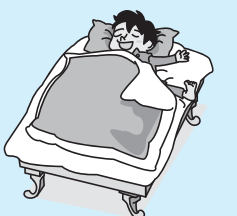
臨時職員

臨時職員として採用を希望するかたに、あらかじめ登録していただき、人員が必要な時に登録者の中から選考して面接を実施します。
登録後、すぐに雇用されるとは限りません。雇用人員が限られていますので、登録期間内に雇用されない場合もあります。その条件または適性などにより連絡がない場合も

ありますので、ご了承ください。
募集職種
保育士、看護師、保健師などの有資格者
調理員、図書事務員、用務員、一般事務補助職員など
勤務時間 月~金曜日(原則) 午前8時30分~午後5時15分
賃金
月給 137,500円
~ 156,000円

時給 750円
~ 1,000円
職種により異なります。
受付期限 平成24年1月13日(金)
提出書類 臨時職員登録申込書
申込書は総務課及び各公民館にあります。詳しくは、お問い合わせください。
申込先・問合せ 秘書人事係
☎内線 113

暮らしに役立つ科学サイエンスカフェ



地域連携事業の一環として、科学を身近に感じていただく地域連携サイエンスカフェを開催します。
科学について解りやすくお話ししますので、コーヒーを飲み、お菓子をつまみながら、気軽な雰囲気の中でサイエンスカフェを楽しんでください。
日時 12月22日(木) 午後5時~6時
場所 東洋大学板倉キャンパス学生食堂(カバティーナ) テーマ「寝ている間も働き続ける脳」嗅覚からみた脳と睡眠
講師 柏谷英樹 氏(東京大学大学院医学系研究科助教)
参加費 無料
申込み 不要
対象 どなたでも参加大歓迎
主催 東洋大学生命科学部・板倉町・館林市
問合せ 東洋大学教学課
☎ 82-9138
企画調整係
☎内線 142

TAKURA WATCHING

今月も町の話が盛りたくさん！

3



3 ハロウィンパレード

11月3日(祝)、第8回ハロウィンパレードがNPO法人わいわいネットワークの主催によりニュータウン内で開催されました。参加した約100名の子どもたちは、魔女やモンスターなどかわいく仮装し、家々を訪れ「トリック・オア・トリート」と唱え、たくさんのお菓子をもらいました。

4



4 歩いて町を再発見

11月6日(日)、健康ウォークが行われました。約100名の参加者は、健康の郷「季楽里」をスタートし、健康コース12km 文化的景観コース10kmの2コースに別れ、秋の板倉を散策しました。通り前橋を歩いた参加者は、「町にこんな場所があるとは知らなかった。参加してよかった」と話していました。

5



5 平和への誓い

11月9日(水)、戦没者追悼式が中央公民館で執り行われました。会場には、約90名の遺族が集まり、遺族会の石山甚一郎会長は「私たちが平和に暮らしているのは、先人たちのおかげです。先人たちの志を受け継いで、未永い平和な社会を築いていきたい」と追悼の辞を述べました。

6



6 未永く夫婦いっしょに

11月19日(土)、ダイヤモンド・金婚式が総合老人福祉センターで行われました。結婚してから60周年のダイヤモンド婚には5組、50周年の金婚には13組のご夫妻が参加され、川野辺金吾さんは、謝辞の中で「60年連れ添い夫婦というよりも空気のような関係、妻に感謝しています」と語りました。

1



1 盛大に秋の祭典

10月29日(土) 秋に延期されていた「第27回板倉まつり」が「第32回町民文化祭」と「第2回商工祭」とともに「いたくら秋の祭典」として盛大に開催されました。

秋晴れの下、会場となった中央公民館と海洋センターまでを含めた駐車場には、所狭しと模擬店が立ち並び、家族連れなどたくさんの来場者で大変な賑わいとなりました。

各種文化団体による作品が展示された中央公民館では、館内展示場を巡って豪華賞品が当たるスタンプラリーの抽選も行われました。

また、会場内の特設ステージでは、板倉町の伝統芸能をはじめ、各種団体による華やかなステージ発表が繰り広げられました。

やがて日も傾き辺りも暗くなると、迫力ある御輿やお囃子、山車などが繰り出し、人であふれる会場を練り歩きました。

祭典のフィナーレでは、1,500発の打ち上げ花火が秋の夜空を彩り、楽しかった1日を締めくくりました。

2 ピンチをチャンスに

11月13日(日) 前宮崎県知事の東国原英夫ひがしこくばるひでおさんを講師に招き、町民教養講座が中央公民館で開催されました。

「タレントと政治家になりたい」という子ども時代からの夢を、挫折しそうな時もくじけず前向きな性格で乗り越えてきた体験談は、ユーモアとともに500名を超える聴衆を魅了しました。会場は大きな笑いに包まれ、あっという間の90分間となりました。

2



Face 顔



Profile
 はらだ・いつべい 大字板倉在住ノ大正5年創業(原田製麺)の代表取締役。家族を中心に10人ほどで営む製麺所を切り盛りし、群馬DC「麵・1グランプリ in 館林」では、グランプリを獲得。

麵・1グランプリ

9月25日、麵料理のナンバーワンを来場者の投票で選ぶ群馬DC(デステイネーションキャンペーン)「麵・1グランプリ in 館林」が開催されました。

イベントには、県内外からうどんにやきそば、パスタやラーメンなど招待5店舗を含む57店舗が出店し、板倉町から出店した原田製麺が、「ぎゅりの冷や汁で食べる地粉うどん」を出品し、見事グランプリを獲得しました。

郷土料理で挑戦

まだ、将来進むべき道を迷っていた約7年前、父親である三代目が一時体調を崩したこともあり、帰郷して家業

こだわりの麵でグランプリ獲得 地産地消で地域活性化を

原田 一平さん



を継ぐことになりました。

その時、「どうせやるなら楽しみながら、自分が本当においしいと思う、お客様においしいと思ってもらえる商品をつくりたい」と原田さんは心に誓ったそうです。

麵・1グランプリには、群馬産地粉100パーセントにこだわり、試行錯誤の上、開発までに7、8年を要した「きぬこがね」を使用。こしがあり、のどごしなめらかで冷たくても暖かくてもおいしいのが特徴です。そして、昔か

ら地元農家がよく食べていたという素朴な郷土料理「きゅりの冷や汁」と組み合わせる参加を決めました。

冷や汁は、従来の「ごまだれより、甘さ控えめにし、奥様のアイデアにより「だし汁の氷」を入れて勝負。残暑のなか行われたイベントでは、この狙いが見事的中したそうです。「食べていただいた多くのかたが冷や汁だけでなく純粋に麵がおいしいと評価してくれたこともうれしかった」と原田さんは振り返ります。

体に良くおいしいもの

家業を継ぐまで、いろいろな知り合いから、多くの事を学んだそうです。中でも「これからは体に良いものをつくらないといけない」との言葉が、今の原田さんの麵作りの基本になっています。

「板倉町に戻ってきて、改めて地元を支えられ、販売していることのありがたさを感じています」と話す原田さん。今後地域活性化のために地産地消に力を入れ、県外の人

たちに原田製麺の麵と板倉町の良さを知ってもらいたいと考えています。

「地元でできるだけおいしいものを、将来的には、お店も出してみたい」と夢を語る原田さんの姿に、応援して行きたいと強く思いました。

レポーター
 広報編集委員
 高木朝子



東洋大学 生命科学部
 生命科学科
 長谷川 輝明 准教授



主な研究テーマ
 ・多糖を骨格とする機能性材料群の開発
 ・糖鎖間相互作用のメカニズム解明

糖の研究
 長谷川准教授は東洋大学で平成18年から糖の研究をしています。1つ1つの糖を単糖といい、多くの単糖がつながったものをオリゴ糖または多糖といいます。単糖の種類は数十種類しかないといわれていますが、単糖の配列やつながり方によってオリゴ糖や多糖には無限の種類があり、それぞれが固有の機能を持っているそうです。

長谷川准教授は、生命科学部の中でも化学を専門とする数少ない教員であり、有機化学の知識を使い、医療や材料の分野で役に立つ新しい機能をもったオリゴ糖や多糖をつくる研究に力を入れています。「例えば多糖を適切に化学処理すれば、プラスチックの代わりになる多糖材料を開発できるかも知れませんが、資源・環境問題の解決にも貢献できるかも知れません」と長谷川准教授は話します。

将来がんの治療につながる研究

長谷川准教授の研究の一つに、細胞と細胞の間の接着に関係する糖の研究があります。例えばがんの転移やさまざまな炎症なども、細胞と細胞の間の接着が原因となっており、糖の研究によってこれらを防ぐ方法が見つかるかも知れません。この研究はまだ世界でも研究している人がほとんどいない未知の分野です。

「化学は自然にないものを自由に創れることが魅力。流行に流されず、自分の信じたことを貫き、将来、人や環境に役立つ研究をしていきたい」と長谷川准教授は、明るい人柄をにじませ、抱負を語ってくれました。

レポーター 広報編集委員 田部井 治

化学を駆使して多糖の有効活用



みんなの

はがき・電話・FAX・Eメールでのご意見、ご質問、ご感想など「みんなの声」をお待ちしています!

Q 婚活事業について教えてください

町で行っている婚活事業を友人から教えてもらいました。興味がありますので、参加するにはどうしたらよいでしょうか。また、内容についても教えてください。

(匿名希望)

A まずはご登録をお願いします

平成21年度から町と商工会青年部、農協青年部が中心となって婚活事業を展開しています。現在まで夏と冬の年2回、パーベキューやバレンタインなどの企画とともに婚活イベントを行ってきました。婚活イベントでは、毎回6〜7組のカップルが誕生し、その内1組は、めでたく結婚をされました。

会場は主に町内で開催され、男女25名程度で時間制の1対1のトークやフリートークを行い、イベント後半では、お互いフィードバックがあったカップルの発表を行います。婚活イベントへの参加には、まず、所定の申込用紙に写真を貼り付け、役場に提出していただく必要があります。多数の場合には、書類選考で参加者を決定させていただいています。

また、参加されるかたには、婚活イベント前にそれぞれご自身を磨いていただくため、男女向け婚活セミナーも実施しています。



今後本気で結婚を考えている独身男女を応援し、婚活イベントを開催していきますので、ぜひご参加ください。婚活イベントについては、広報紙やチラシ、ホームページで随時お知らせします。問合せ 行政安全係 圃内線 122

STEP! 教育委員会

The step Board of Education



いたくら秋の祭典

各施設お問合せ先

中央公民館 ☎82-2435 FAX82-2436
 東部公民館 ☎82-1241 FAX80-4047
 南部公民館 ☎82-1424 FAX82-1943
 北部公民館 ☎77-1855 FAX77-1854
 海洋センター ☎82-0858 FAX82-0899
 わたらせ自然館 ☎82-1935 FAX82-0664

各公民館

受講生募集

申込先・受付
 12月1日(木) 各公民館及び海洋センターへ電話でお申し込みください。(月曜日・祝日は休館日、月曜祝日の場合は火曜も休館)

中央公民館

エアロビクス教室
 期日 平成24年1月11日(水)・18日(水)・25日(水)・2月1日(水)・8日(水)(全5回)
 時間 午後7時
 (1時間30分程度)
 内容 音楽に合わせた全身運動
 講師 川野辺友子さん
 対象 一般人20名
 参加費 無料
 持参品 ヨガマットまたはバスタオル・汗ふきタオル・飲み物
 服装等 運動シューズ・運動のできる服装
 申込期限 平成24年1月6日(金)



郷土料理を学ぼう!
 期日 平成24年1月22日(日)・2月19日(日)(全2回)
 時間 午前9時
 内容
 第1回 豆腐・五目ご飯・卵の花サラダ・お吸い物
 第2回 こんにゃく・十王飯・豆腐の白和え・チキン団子スープ
 講師 桜田八千代さん、小野田定子さん(食の伝承士)
 対象 一般人15名
 両日参加できるかた
 材料費 材料費実費負担
 持参品 エプロン・三角きん
 申込期限 平成24年1月13日(金)



東部公民館

親子リースパン教室
 日時 12月24日(土) 午後1時30分
 内容 親子でつくるクリスマス向けリースパンの調理実習
 講師 青木敬子さん

北部公民館

シェイプアップ体操
 期日 平成24年1月12日(木)・3月8日(木) 毎週木曜日(全8回)
 2月23日(木)除く
 時間 午前10時
 内容 中高年向きシェイプアップ
 講師 宇賀神博子さん
 対象 一般人15名
 持参品 マット・飲み物

各公民館・わたらせ自然館 イベント情報

各公民館

種子工芸クラブ作品展
 期間 12月2日(金)~27日(火)
 場所 中央公民館2階ロビー
 最終日は午後2時まで
 第3回歌う健康法・音楽療法教室
 日時 12月23日(祝) 午後2時
 場所 北部公民館ホール
 指導 細谷美内さん(音楽家・音楽療法士)
 会費 500円(当日参加もできます)
 主催 はばんこの会

後援 北部公民館
 連絡先 北部公民館
 たんぽぽおはなし会
 日時 12月10日(土) 午前10時30分
 内容 読み聞かせと工作
 場所 中央公民館和室
 さくらがおかおはなし会
 日時 12月10日(土) 午前10時30分
 内容 絵本・遊び、プレゼンともあります
 場所 北部公民館和室
 フルーツバスケット
 日時 12月17日(土) 午前10時
 内容 読み聞かせと工作
 場所 東部公民館

わたらせ自然館

ポップワークス展「東毛のローカル創作レーベル」
 日時 12月2日(金)~18日(日) 午前9時~午後4時30分
 最終日は午後3時まで
 内容 若手アーティストによる絵画、写真、グラフィックデザインなどの展示
 出展 ポップライフワークス
 入館料 無料

対象 親子8組
 材料費 材料費実費負担
 持参品 エプロン・三角きん・持ち帰り用大きめな空き箱
 お正月用アレンジ教室
 日時 12月28日(水) 午後1時30分
 内容 生花をアレンジお正月飾り制作
 講師 小久貴きよ江さん
 対象 一般人10名
 材料費 2,000円
 持参品 花切りはさみ

南部公民館

寄せ植え教室
 日時 12月24日(土) 午後1時
 内容 お正月用の寄せ植え
 講師 森田公道さん
 対象 一般人12名
 費用 3,000円
 持参品 シヤベル・軍手など
 キムチ作り教室
 日時 平成24年1月22日(日) 午後1時
 内容 キムチ作り
 講師 小林紀美子さん
 対象 一般人20名
 費用 材料費実費負担
 持参品 エプロン・三角きん

20歳の門出を祝して

平成23年度板倉町成人式

町では、新成人のかたがたを対象に、20歳の門出を祝して、平成23年度板倉町成人式を開催します。また、立志式に自分の将来の夢などをかぎに書き封入した、タイムカプセルの開封式も実施します。新成人者だけでなく一般のかたの来場もできますので、皆さんのご参加をお待ちしています。

開催日 平成24年1月8日(日) 午前9時30分
 受付 午前9時30分
 式典開始 午前10時
 会場 東洋大学板倉キャンパス
 対象 平成3年4月2日~平成4年4月1日生まれの本町に住民登録をしているかた及び本町出身のかた

内容
 第1部 記念式典
 第2部 記念撮影
 第3部 記念パーティー
 記念パーティーは成人代表者で構成する実行委員会の主催で開催され、会費制となります。

問合せ 生涯学習係
 ☎内線622



県大会優勝!

10月30日(日)、高崎市立群馬体育館で平成23年度群馬県中学校新人大会第33回バスケットボール大会が行われました。日ごろの練習の成果を発揮し、最後まで全力でプレーした結果、板倉中学校女子バスケットボール部が見事優勝しました。

1回戦の対笠懸南中では苦戦をしましたが、2回戦以降は順調の勝ち進み、決勝戦では赤堀中を圧倒し、群馬県の中学校の頂点に立ちました。



くらしの情報

「行政案内」「イベント」「募集」などの紹介

INFORMATION

お知らせ

健康の郷「季楽里」
歳末大売り出し



日ごろのご愛顧に感謝して、新鮮で安全な商品(板倉産コシヒカリ・新鮮野菜ほか)を大特価販売します。

日時 12月25日(日)
午前9時30分～午後5時30分
場所 板倉町農産物直売所
健康の郷「季楽里」
デイズニールゾートパス

ポルト・板倉産コシヒカリ・季楽里商品券などが当たるお楽しみ抽選会(お買い上げ1,000円ごとに1回抽選)問合せ 健康の郷「季楽里」
☎91・4147

暮らしイキイキ! 骨骨セミナー開催

骨を丈夫にするための食事や運動のコツを、1コース2日間で学びます。
ぜひ骨骨セミナーにご参加ください。

どちらか1日のみの参加も可能です。

日時・場所
1日目 平成24年1月13日(金) 午後1時～3時
保健センター
「骨粗しょう症を予防するための講話」井上整形外科医院 院長 井上研次先生
「元気の骨体操」
2日目 平成24年1月25日(水) 午前10時～午後1時
中央公民館
「カルシウムたっぷり調理実習」 別途、参加費200円
申込先・問合せ
保健センター
☎82・3757

年末年始の役場業務

12月29日(木)～平成24年1月3日(火)までの年末年始、役場などの業務が休みになります。なお、業務内容や施設などによって異なる場合がありますので、ご確認ください。

【休みとなる業務・施設など】

役場業務(戸籍に関する届け出を除く)、保健センター、資源化センター、デイサービスセンター、障害者生産活動センター、シルバー人材センター、し尿処理

【戸籍・住民票】

出生、死亡、婚姻などの戸籍に関する届け出は、年末年始の業務が休みの日でも受け付けられます。

また、時間外及び休日(年末年始を含む)の住民票、印鑑証明については、平日の電話予約があれば交付できます。(年末は12月28日(水)まで) (ご予約ください)

【水道工事】

水道工事店休日当番表をご覧ください。

【税金などの納入】

各金融機関で、12月30日(金)まで行います。
群馬銀行、館林信用金庫、

【ごみ収集】

邑楽館林農協
生・可燃ごみ
12月29日(木)・1月5日(木)
16区、30区、36区
12月30日(金)・1月6日(金)
17区、29区
びん・かん・危険物
12月21日(水)・1月4日(水)
16区、30区、36区
12月28日(水)・1月11日(水)
17区、29区
12月29日(木)・1月3日(火)は資源化センターへの資源ごみの持ち込みはできません。

【し尿処理】

し尿処理をしている館林衛生施設組合では、年末年始(12月29日(木)～平成24年1月3日(火))の間受け入れしません。そのため、業者によるし尿のくみ取りもできなくなりますので、ご注意ください。

【各施設の休館】

健康の郷「季楽里」
12月31日(土)正午まで営業
12月23日(祝)も休まず営業
各公民館・海洋センター
12月29日(木)・1月3日(火)わたらせ自然館
12月29日(木)・1月3日(火)総合老人福祉センター
12月28日(水)・1月4日(水)

騙されないための悪徳商法予防教室



年末年始にかけて多発する悪徳商法に騙されないために、その手口と対処法を学びましょう。

日時 12月22日(木)
午後1時30分～3時
場所 総合老人福祉センター学習室
内容 悪徳商法の手口と対処法・板倉町の消費者被害状況講師 峯岸雅之さん(県消費生活センター)・川野辺明子

東洋大学板倉キャンパスイルミネーション点灯式

今年も板倉キャンパスのイルミネーションが、町を明るく彩ります。地域の皆様もぜひご参加ください。

点灯式日時 12月8日(木) 午後6時20分
点灯期間 12月8日(木)～平成24年1月23日(月)
日没後～午後8時
今回は電力需要を勘案し通

J A 邑楽館林青年部婚活ソーセージ作り体験

J A 邑楽館林青年部による婚活イベント第2弾を開催します。ソーセージ作りを体験し、楽しみながらすてきな出会いを見つけてみませんか?



日時 平成24年1月28日(土) 午後0時30分～5時30分
会場 地域農業総合管理施設&ミートセンター(邑楽町篠塚1275)
募集人員 30代～40代前半の独身女性10名程度(先着順)
申込期限 平成24年1月13日(金)
内容 1対1トークタイム、ソーセージ作り体験、フリートークタイム、カップリング発表
参加費 1,000円
申込先・問合せ
J A 邑楽館林園芸企画課
☎73-4991

水道工事店 一休祝日当番

月	日	曜日	当番店	電話
12	3	土	㈱岩崎設備	82-0027
	4	日	㈱しんえい設備	82-0001
	10	土	山岸管工設備	82-0095
	11	日	㈱小倉設備	82-0261
	17	土	宇治川管工	77-0057
	18	日	高田管工設備	82-1856
	23	祝	㈱長谷川設備	77-0358
	24	土	土橋設備	82-2982
	25	日	㈱佐山設備	82-2152
	29	木	㈱根岸工業	82-0537
	30	金	㈱鈴木設備	82-1025
	31	土	㈱岩崎設備	82-0027
1	1	祝	㈱しんえい設備	82-0001
	2	月	山岸管工設備	82-0095
	3	火	㈱小倉設備	82-0261

水道料金納入地区 1～14区の一部、30～36区
水道料金口座振替日 12月26日(月)

新春恒例消防隊出初式のお知らせ



日時 平成24年1月7日(土) 午前10時30分
場所 館林市役所東広場
内容 館林高職組合梯子乗り演技披露・消防署音楽隊演奏、一斉放水、分列行進(徒歩部隊・車両部隊)披露
館林市役所南道路は午前11時30分～午後0時30分まで通行止めとなりますのでご協力をお願いします。

問合せ 館林地区消防組合
☎72-3171

有料広告募集中!

『広報いたくら』へ有料広告を掲載しませんか?
広告媒体 広報いたくら(部数5,000部前後、毎月1日発行)
対象企業 公社・公益法人ならびに事業所を有する私企業・事業者
料金 下1段(横179mm×縦45mm)1回当たり12,000円
下1段2分の1(横88mm×縦45mm)1回当たり6,000円
申込先・問合せ 情報広報係 ☎内線151

有料広告掲載欄

いたくら

12 スケジュール

- 板倉町役場(町) 82-1111
- 保健センター(保) 82-3757
- 資源化センター(資) 82-5371
- 海洋センター(海) 82-0858
- 福祉センター(福) 82-3900
- 健康の郷季楽里(季) 91-4147
- 児童館(児) 82-2270

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
【定休日及び休館日のお知らせ】 各公民館：月曜日及び祝日 健康の郷「季楽里」：木曜日(29日・30日・31日は営業) 海洋センター：月曜日及び祝日 わたらせ自然館：月・火曜日及び祝日 総合老人福祉センター：土・日曜日及び祝日 児童館：日曜日及び祝日 年末年始は14ページを参照ください。 詳しくは各施設までお問い合わせください。						
4	5	6	7	8	9	10
	1~16・30~36区 農地相談(町) コアラ学級(保)	17~29区 健康相談(福)	1~16・30~36区 精神保健福祉相談 (館保)	1~16・30~36区 教育相談(中公) 県民交通安全日 冬の県民交通安全 運動~10日	17~29区 ことばとからだの 発達相談(保)	チャレンジ広場(児)
11	12	13	14	15	16	17
	1~16・30~36区 骨密度検診(保) おはなし会(児)	17~29区 人権相談(中公) 行政相談(福) 法律相談(中公) 心配ごと相談(福) 骨密度検診(保)	17~29区 ふれあい相談会(館保) 乳児健診(保) BCG接種(保)	1~16・30~36区 自転車マナーアッ プデー	17~29区 県民防犯の日 1歳6か月児健診 (保)	
18	19	20	21	22	23	24
	1~16・30~36区	17~29区 9:00~15:00	1~16・30~36区 子育てこころの相談 (館保) 精神保健福祉相談 (館保) 季楽里なんでも相談会 15:00~(季)	1~16・30~36区 教育相談(中公) おたのしみ広場(児) 小中学校 2学期終業式	天皇誕生日	チャレンジ広場(児)
25	26	27	28	29	30	31
クリスマス歳末 大売り出し(季) 高齢者交通安全日	1~16・30~36区 町税・保険料納期限 水道料金口座振替日 (1~14区の一部、 30~36区) おはなし会(児)	17~29区 心配ごと相談(福)	17~29区	1~16・30~36区	17~29区	
1/1 元旦	2 振替休日	3	4	5	6	7
県民交通安全日			1~16・30~36区 精神保健福祉相談 (館保)	1~16・30~36区 9:00~15:00	17~29区 健康相談(保)	

定例相談の時間など、詳しくは「くらしの情報」でご確認ください。()内は開催場所になります。
 窓口延長は、毎週水曜日午後7時15分まで 生ごみ・可燃ごみ収集日 かん・びん・危険物収集日 布団・家具類などの受入日

○まちの動き

人口	15,926人(-18)
男	7,927人(-6)
女	7,999人(-12)
世帯数	5,310戸(+2)

()内は前月比
 平成23年11月1日現在



今月の表紙

初の試みでもあった「いたくらの秋の祭典」。日中の暖かさと違って変わって、日没後、気温も下がり、冷え込みも厳しくなりましたが、御輿の勇壮な姿と色鮮やかな花火が、見る者の肌寒さを吹き飛ばし、会場を熱気で包み込みました。

PRINTE WITH SOY INK 広報いたくらは、自然保護のため大豆油インキを使用し作成しています。

〒374-0192
 群馬県邑楽郡板倉町大字板倉2067
 Tel. 0276-82-1111 Fax. 0276-82-1300
 URL http://www.town.itakura.gunma.jp

発行 板倉町役場

編集 総務課情報広報係